研究テーマ ヒトの認知に関する神経生物学的機序と臨床応用研究

所属 学術研究部医学系

教授 袴田 優子
https://researchmap.jp/yuko8325

研究分野	認知神経科学／感情神経科学／神経内分泌学／臨床心理学
キーワード	注意・記憶・思考・認知バイアス ・MRI・不安・抑うつ・トラウマ・ストレス・内分泌

研究室URL： https://clincognneuroscila.wixsite.com/website

研究の背景および目的



ストレスに関連した精神障害（例：うつ病や不安障害など）の患者さん、また患者さんに限らず、もともと不安や抑うつ感を抱えやすい人は、**物事をネガティブに捉えさせるようなある種の脳の癖**である「認知バイアス」を持つことが知られています。私たちは、この認知バイアスの発生メカニズムの解明、またこの認知バイアスの緩和を介した心理介入プログラムの開発研究を行っています。

■主な研究内容

幅広い**ヒト**（健常者および患者さん）を対象に、**分野横断的なアプローチ**（MRI、内分泌・免疫炎症系指標マーカー、神経画像、DNAを含む）により、**ヒトのこころを統合的に理解し、ストレスによる精神疾患の発症予防や治療、心理的ウェルビーイングの向上に役立つ研究を目指しています**。

※詳しい研究内容は、当研究室HP（https://clincognneuroscila.wixsite.com/website）をご覧ください。



期待される効果・応用分野

産学連携をとおして、研究から得られた知見を実践的応用に生かし、人々のこころの健康増進のために社会に広く普及させてゆくことは重要な課題です。

具体的に、現在、**ストレスの軽減に有効な心理介入プログラム**をより多くの人々に届けられるような**オンラインシステムの共同開発（AIの活用を含む）**に関心を抱いています。

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/yuko-hakamata/